

有限会社イメージリンク、社会福祉法人フロンティア福祉会

私たちは人々の未来を創造し、開拓します

1. 私たちは、ICT技術で、人々の未来をつくります
私たちは、日々、革新する様々なICT技術を使って人々の思考や創造をつなげてゆき、感動ある未来づくりを提案し、社会貢献できる会社を目指します。
2. 私たちは、プロ意識を常に持ち、お客さまとのつながりを大切に、共に成長します
お客様のかかえている課題を自分の課題と考え、寄り添い、一緒に解決し、信頼を得ることによって、お客様とのつながりを強くし、共に学び、共に成長できる企業を目指します。
3. お客様を豊かに、そして私たちも豊かに
お客様によりよいサービスを提供することで社会の役に立ち、その達成感を幸せに感じ、人々を心豊かにすることで、自分たちも心豊かになります。



社 名：有限会社イメージリンク
社会福祉法人フロンティア福祉会
住 所：神戸市東灘区向洋町中6-9-6N-08
役 職：代表取締役・理事長
氏 名：福井 秀幸
所 属：神戸中央支部
同友会入会：2009年8月

■事業内容及び企業の沿革

有限会社イメージリンクは2000年に設立し、システム開発やホームページ作成などの事業を行っています。また、社会福祉法人フロンティア福祉会は障害者の就労支援事業として就労継続支援B型事業所の運営を行っています。

■経営理念(経営指針)の成文化について

いつ頃・どのようなきっかけ(勉強方法や経緯)で作成しましたか

2009年に同友会に入会し、2015年に成文化セミナーに参加した際に作成しました。同友会に入会してから約8年間は、同友会活動を熱心にやっていたわけではなく、どこか冷めた部分がありました。しかし、2014年に神戸中央支部の得ブロック長の吉本奈津子さんに見事に巻き込まれ、成文化セミナーをはじめ同友会活動にどっぷりとはまってしまいました。2015年の成文化セミナーは言われるがまま参加し、これを作成したら魔法のように会社が良くなると信じていました。しかし、作成した経営指針書を社内で発表する勇気がなく、1年目は自分の中で温め、2年目も温めたまま発表をせず、以降しばらく指針書の見直しも行なわなくなりました。そんな中、とある幹部社員に会社としてどうやっていきたいか、何を目標しているのかを、言葉で説明しようとしたときに指針書がないと説明できない、伝わらないことに気が付きました。また、同じく神戸中央支部会員で同業者の株式会社ネクストページの藤中元博さんの経営指針発表会に第1回から呼んでもらい、会社がどんどん発展

していく様を目の当たりにして、自社と何が違うのかを真剣に考え、指針書の作り込みに励むようになり、また、藤中さんが取り入れていた新卒採用をはじめました。

■その中での出来事について(社内での出来事・社員の変化など)

指針書を何度も作り直していくうちに、会社が変わっていく実感がありました。勝手に会社がまわっていくような感覚です。また、今まで一人で会社のことを悩んでいたしんどい思いをしていますが、一人で悩まず幹部社員と一緒に考えてるようになりました。組織として動いていることを実感しました。同友会における一番の学びは、組織運営だと思えます。ブロック長として支部の運営委員会に参加できたことで組織の回し方を学びました。また県の人材育成委員会では、会議の在り方やプロセスを学び、自社でも活かしています。

■経営理念について

経営理念への想い

お客様を幸せにしてこそ、私たちの幸せがあるということを実感したいという想いからこのような理念になりました。

これからの夢・抱負

皆が、心からありがたうと言いあって楽しく仕事ができる会社が理想です。

その理想の実現のために、これからも同友会での学びを活かしていきたいと思えます。

